

2021年8月10日

各位

三井住友信託銀行株式会社

iPS 細胞由来の再生医療等製品の研究開発型企业
「オリヅルセラピューティクス株式会社」への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、国立大学法人京都大学 iPS 細胞研究所(所長:山中 伸弥、以下「CiRA」)と武田薬品工業株式会社(代表取締役社長兼 CEO:クリストフ・ウェバー、以下「武田薬品」)との共同研究プロジェクト(以下「T-CiRA」) の研究成果を活用し、人工多能性幹細胞(iPS 細胞)技術を用いた再生医療の臨床応用を目指すことを目的として設立されたオリヅルセラピューティクス株式会社(以下「同社」)への出資契約を、2021年8月6日付で締結しましたことをご知らせいたします。

1. 出資の背景・目的

同社は、「iPS 細胞の臨床応用を実現し、患者さんに細胞医療を届ける」という理念のもと、T-CiRA(※)での研究成果に基づき、iPS 細胞由来の再生医療等製品の開発事業と iPS 細胞技術の利活用事業に特化した研究開発型企业です。

同社が独自開発する最新技術は、心不全治療、糖尿病治療をはじめとし、iPS 細胞を活用した再生医療の発展を促進することが期待されており、将来の健康長寿社会の実現にも資するものです。お客さまの人生 100 年時代のベストパートナーとなることを目指す当社は、同社が掲げる理念に賛同し、すべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進するべく、本件出資を通じて同社の事業並びに再生医療の技術革新をサポートしてまいります。

※T-CiRA のプロジェクト概要

・2015年12月に合意され、2016年より開始された CiRA と武田薬品による、iPS 細胞技術の臨床応用へ向けた共同研究プロジェクト。本プロジェクトは、心不全、糖尿病、がん、神経変性疾患、難治性筋疾患などの疾患領域において、iPS 細胞技術の臨床応用を目指している。

2. 対象会社の概要

名称	オリヅルセラピューティクス株式会社
所在地	京都市左京区 (事業所:神奈川県藤沢市)
代表者	代表取締役 野中 健史
設立年月日	2021年4月9日
主な事業内容	1. 細胞移植による再生医療等製品の開発 2. iPS 細胞関連技術を活用した、創薬研究支援および再生医療研究基盤整備

以上